

# 例会報告

第2510回例会報告議事録

日時 30年1月30日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「手に手つないで」

ゲスト：東日出夫様

ビジター：なし

S.A.A.：依田会員

## 会長挨拶

服部会長



今年は30年振りとも50年振りともいわれている寒さです。屋外の駐車場を借りているのですが、雨が凍っていて、氷を溶かすスプレーで窓ガラスが一旦溶けたのですが、また凍ってしまいました。

インフルエンザも流行っているようで、不動産関係の藤本さんと荒井さんのお二人がインフルエンザにかかっていらっしゃるようです。福武さんは溶連菌に感染しているそうなのですが、鈴木さんのお話ですと大人の溶連菌は大丈夫だそうです。いずれにしても例年にない寒さですので、皆さん、体調管理には十分お気を付けいただきたいと思います。

次年度の2790地区の橋本ガバナーより、アメリカ、カリフォルニア州のサンディエゴで協議会があったとの報告をいただきました。次年度のテーマは「インスピレーションになろう」と決まったそうです。

先週の火曜日に我孫子のJCの新年会に来賓として行って参りました。鈴木会員の息子さん、鈴木信人さんが第35代理事長になられたそうです。驚いたのは、我孫子青年会議所のメンバーが15人しかいないということで、課題は会員増強とのことでした。15名で創立35周年の周年事業をやるとのことですと負担が重いのかなと感じました。

一昨日の日曜日に、石原会員がプロデュースされたニコピリオンの演奏会に行き参りました。大変素晴らしい演奏でした。ニコという楽器の目の前というS席で聴かせていただきました。石原さん、ありがとうございます。次次年度は10分区で我孫子クラブがホストクラブになりますので、いろんな行事の時に演奏を聴かせていただければいいのかなと思った次第です。

## 親睦委員会報告

倉持会員(代理)



特に報告はございません。

## 出席報告

渡邊委員長



19名出席(全員で27名) 出席率70.37%

欠席者が8名。

業務の為：今井会員、志賀会員、澁谷会員、鈴木会員、湯下会員、米田会員

病気療養の為：荒井会員、福武会員、藤本会員

## 地区幹事からのお願い

小池会員



今回、地区大会の登録人数が例年より非常に多い状態です。例年1400人位が登録して実際に来るのは1300人位だそうで、今回は1700人位登録されているので1600人位は来るのではないかとのことです。柏クラブのメンバーさんだけではいろいろ手配が難しく混乱しており、10分区の仲間のクラブに10名程ずつ協力をお願いしたいとのこと。

我孫子クラブには受付のお手伝いに10名程出ていただきたいとのお願いがありました。18名参加予定ですので、その中から10名、どうぞお手伝いをよろしくお願いいたします。

手配については村越幹事の方からお願いしたいと思います。



- ・私事で大変恐縮なのですが、2人目の孫娘が1月26日に無事生まれました。1月9日の新年例会の時から、いつでも夜に出動できるようにお酒を断っていて、皆様には大変失礼致しましたが、もうおおっぴらに飲めますので是非またお誘いいただけたらと思います。
- ・2月25日(日)地区大会には18名出席の予定で、バスをチャーターする予定です。お手伝いを10名出してほしいとのことですので、今回は皆さんに早起きして頂いて全員バスで早く行きたいと思います。一番スタートが6時半頃です。若手を中心に10名人選させていただき、残りの方はティールームでお茶でも飲んでいただければと思います。早起きだけよろしく願いいたします。
- ・中央学院高校の春の選抜高校野球への出場が1月26日に正式に決定しました。3月23日に開会ですが、3月17日に組み合わせ、日程が決まります。中央学院が中心になって応援バスツアーが組まれます。ロータリーから我孫子市スポーツ応援団に以前は高島会員が、現在は藤本会員が外向してくださっていますが、そちらも応援バスツアーの窓口になっています。もし10時間バスに乗ってられるという方がいらっしゃいましたら、ご参加いただけたらと思います。
- ・昨日、米田会員より連絡をいただき、ライオンズクラブが中央学院高校の甲子園出場への寄付をされたとのことで、ロータリーも寄付をした方がいいのではとのお話をいただきました。27年振りの我孫子からの甲子園だそうですので、来週の理事会で承認をいただいて、ロータリーからもお気持ちを集めてご協力できればと思っております。よろしく願いいたします。
- ・例会変更のお知らせ  
柏西RC 2月23日(金)休会 2月25日(日)地区大会の振替

本日の卓話者 東日出夫様のご紹介

木村会員



本日の卓話をしてくださるのは私の中学高校の時の恩師の東日出夫先生です。私は兵庫県の高砂という所の私立の中高一貫校に通っていたのですが、東先生は41年教員として働いていらっしゃいました。定年を機に何を思ったか我孫子に引っ越して来られ、第二の人生を我孫子で歩まれています。不思議なご縁で先生が我孫子に住まわれている事を知りました。それから7年位お付き合いをさせていただいています。

我孫子の歴史の研究や、旧家の古文書の解読や保存の活動をされていて、卓話をお願いしたところ快く引き受けていただきました。よろしく願いいたします。

卓話「我孫子市の歴史」

東日出夫様



今日はこんな立派な会に招待いただきまして本当にありがとうございます。先ほど木村君から話がありましたが、なぜ我孫子なのか、というところから話をさせていただきたいと思います。

私は生まれは大阪で仕事は兵庫県ですとずっとやっておりました。今更、関東弁に直せと言われても舌を噛みそうなので関西弁のまま現在やっております。

私は大学を卒業してから兵庫県の高砂市にありますが白陵高校という進学校で世界史を担当して日々を過ごしました。私の決まり文句は「ダイナミックでドラマティックな世界史、終わります」で、ずっとやってきました。

定年しましてから、どうして我孫子かと言いますと、子どもが3人おまして、長男が我孫子におり、次男が宮崎、長女は大阪におり、長男の所に来ました。

我孫子は非常によい町です。会報をお配りしていると思うのですが、我孫子市史研究センターの宣伝をさせていただいて、私が取り組んでおります古文書についてもお話させていただきたいと思っております。

我孫子市史研究センターは「ししけん」というのですが、時々、いのししの研究センターですかとおっしゃる方もいらっしゃいます。

1975年、昭和50年に我孫子市史編纂事業が起こり、私たちの団体ができました。

目的は我孫子市民および周辺の歴史について調査、研究を行うとともに、その成果を広く市民に広めることです。(次ページへ続く)

会費は2000円程で、会員は現在138名です。我孫子市には市民団体が多いですが、一番大きい団体だと思います。皆さん歴史が好きなんです。

主な活動は、歴史部会、日曜部会（古文書解説、毎月第2日曜）、私が所属している火曜部会（毎月第3火曜）、合同部会、歴史探訪部会等があります。ウォーキングをして寺社仏閣を訪ね、現在、新相馬霊場を訪ねたりしています。

年に1回、歴史講演会を開催しており、この2月3日にはアビスタで中央学院大学の白水先生をお招きしてお話いただきます。

2010年9月にこちらに来まして、それから現在に至っています。見ず知らずの所に来て、ちょっとさみしいなと思っていた時に木村君が来てくれました。

人生には大なり小なりの選択がありますが、我孫子の選択は非常によかったと思っています。

現在、市史研が取り組んでいるのは、郷土資料館が我孫子市にはないので郷土資料館を立ち上げるための運動です。

東葛地区の14市の中で郷土資料館がないのは、我孫子と茨城県の守谷市です。

今現在、市史研として2年間取り組んでいます。市民の皆さんのご理解ご協力を得るために宣伝活動に取り組んでいます。市も観光に力を入れています。東京から1時間足らずで来られる所です。この間はプロゴルファーの青木功さんが観光大使に任命されました。郷土資料館を訪ねたら、その町の歴史が短時間でわかります。

我孫子は歴史の非常に豊かな所です。文化の香り高い我孫子、北の鎌倉とも言われています。

古代は縄文遺跡、古墳、集落跡等があります。近世は江戸時代の農具、手賀沼の漁業等の民具もあります。江戸時代からの古文書も井上家等にたくさんあります。

市の教育委員会ではいろいろな遺跡を発掘しているのですが、土器や石器、金属器等々、展示する場所がありません。

我孫子の子ども達、外部から来られる方達に我孫子に対する理解と愛情を持っていただくために、郷土資料館を立ち上げようと頑張っています。

今更、箱ものの時代ではないとおっしゃる方もいらっしゃいます。財政難の問題もありますが、工夫したらいろいろできます。去年の春に印西市に新しい郷土資料館が2億円でできました。それは印旛高校の一部を回収して作られました。

何年先になりますか誰にもわかりませんが、郷土資料館を立てたいと思っています。

古文書の研究をしているのですが、私はそれほど古文書の達人ではありません。

人の集まる所には歴史があります。歴史と言うのは史料に基づいて編まれて行くわけです。

史料というのは、土器や石器、金属器、木で作られた木簡やお札等々ありますが、紙の史料は一番はかないものです。紙の史料は何百年も持ちますが、ネズミや虫に弱いです。

チラシもお配りしましたが、「昨日、ゴミに出してしまいました」という衝撃的な文句が書かれています。本当に時間との戦いです。「我孫子市内には歴史遺産がとても豊富にあります。しかし、それら歴史遺産はゴミになるか、倉庫に入ったままで、市民の目に触れる機会がほとんどありません。何故でしょう？それは我孫子市には郷土資料館がないからなのです。また、古文書を所蔵する旧家が多くあります。ですが、それは劣化したり、ゴミになる危機に瀕しています。紙の歴史資料である古文書は温度や湿度の管理が難しく虫・ネズミの被害に弱いものです。」

旧家でも代替わりすると、おじいさんが大事にしていたものだけれど、ゴミに出されるという例がたくさんあります。全国、毎日のようにこういう例はあると思います。ドラム缶で燃やしている最中にうちのメンバーが引き取ってきた古文書もあります。古文書を残すために私たちは日々がんばっております。

文書がどういう状態にあるかを調査するために、旧家を回り、納屋の2階に上がらせてもらったりしました。ダンボールに入っていたので、プラスチックの箱を提供して保管していただいています。

柴崎の川村家には非常に古文書が多いです。最近、蔵を壊されて倉庫を作られ、30箱の文書を保管しておられます。そばに窓があり直射日光が当たり、痛みが激しくなるため、ブルーシートをかぶせていただいています。冬は凍結したりするので、1日も早く郷土資料館に保管したいと思っています。

こちらに来まして、こういう場所にもお招きいただいて、ありがとうございます。皆さんの口から、郷土資料館を立ち上げようとしているグループがあるので協力してやってくださいとおっしゃっていただくとありがたいと思います。署名運動もそのうちに取り組みたいと思っています。

井上家の文書を旧湖北高校になんとか県の許可を得て保管していただいています。みんな集めて保管したいです。

ご清聴ありがとうございました。

東先生、卓話をありがとうございました。

私も京都生まれでずっと関西にいたのですが、会社の転勤で東京に来て、流れ流れて29年前に我孫子に流れ着きました。引っ越しをする前に我孫子を調べたら、うなぎがうまいとか、かつて文豪の別荘がたくさんあったとか、手賀沼の景観、野鳥の町、というような認識で来ましたが、我孫子には旧家や古文書がたくさんある、という歴史の側面もあるということをお話で知る事ができました。改めて御礼申し上げたいと思います。

郷土資料館の立ち上げの運動の一翼を担えたらと思います。ありがとうございます。



東先生ありがとうございました。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
服部会長	東先生 卓話ありがとうございました。	1,000円
村越幹事	2人目の孫が1/26生まれました。	5,000円
石原会員	コンサートの応援ありがとうございました。	1,000円
木村会員	東先生 卓話 有難うございました。	1,000円
小池会員	東様 卓話ありがとうございました。	1,000円
瀧日会員	貴重な卓話をありがとうございました。	1,000円
前田会員	卓話ありがとうございます。	1,000円
柳田会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
2 回 計		12,000円
今期累計		223,000円

今週の表紙「古利根」千葉県我孫子市中峠

古利根は我孫子市の北部にある三日月形の沼です。度重なる水害をなくす為に明治末期に利根川の改修工事が行われ、その結果、蛇行部分が残って出来ました。

現在の古利根沼は豊かな緑に囲まれ、利根川からあがってくる種々の魚の釣り場として多くの市民に親しまれています。

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。